

第1号議案

令和6年度事業報告並びに収支決算の承認について

事業報告総論

1. 総 括

令和6年度は、全国的な枝肉需要等の伸び悩みを受け、本県でも肉専用種で8月から3ヶ月間、牛マルキン交付が発動されたが、3月の北陸新幹線福井開業などもあり、和牛去勢の年間平均販売価格は139万円と徐々にであるが持ち直しつつある。

しかしながら、円安やウクライナ戦争等が長期化する影響で、飼料代や燃料費等の生産資材価格の高止まりが続き、依然として畜産経営は厳しい状況にある。

このような中であって、酪農において第三者継承による若手の新規就農者が誕生するとともに、本県が誇るブランド牛「若狭牛」が初めて海外（台湾）に輸出されるなど明るい話題もあった。

また、令和6年4月より開始した酪農ヘルパー事業は、酪農家や一部の繁殖・肥育農家をサポートしており、労働力不足と働き方支援の一助となっている。

こうした畜産を巡る情勢の中、本協会は、畜産関連業界・団体と行政の連携・調整役として重要な役割を担い、国、県、中央団体の補助事業を補完する団体として経営診断、価格補填、畜産クラスター事業、楽酪事業の窓口団体等、経営技術の効率的、効果的な支援事業により県内生産者の経営改善と基盤強化に取り組んだ。

特に、牛マルキンによる肥育農家への所得補填は、農家の経営安定に寄与したほか、畜産関連の機械導入を行う畜産クラスター事業や楽酪事業の実施により、畜産経営者へのセーフティネット構築や畜産経営者の新たな取り組みへの支援をしている。

衛生指導事業では、高度化する生産体制の確立と、高品質な畜産物生産を確保するため、牛、豚、鶏に対する自衛防疫事業を強化するとともに、県関係機関とともに鳥インフルエンザの発生防止にも努めた。

家畜改良事業では、牛群検定、家畜登録および優良精液の利用推進を図り、乳用牛の改良と若狭牛の効率的生産に努めた。

また、福井県では、県営牧場でのふれあい体験学習を展開しており、協会も積極的に事業参加して、広く県民に対し消費拡大と畜産への理解推進を図った。

2. 総会等の開催状況及び組織

1) 総 会

開催年月日	議 案 と そ の 議 決 事 項
令和6年6月 定時総会 (令和6年6月25日)	第1号議案 令和5年度事業報告並びに収支決算の承認について 第2号議案 役員の補欠選任について
第71回通常総会 (令和7年3月24日)	第1号議案 令和6年度収支予算の補正について 第2号議案 令和7年度事業計画及び収支予算計画について 第3号議案 賦課金等の金額および賦課方法・徴収時期について 第4号議案 借入金の最高限度額および借入先について

2) 理 事 会

開催年月日	議 題 と そ の 議 決 事 項
令和6年6月 理事会 (令和6年6月13日)	1. 令和6年6月定時総会の開催日程等について 2. 令和6年6月定時総会提出議案の審議について
令和7年2月 理事会 (令和7年2月25日)	1. 第71回通常総会の開催日程等について 2. 第71回通常総会提出議案の審議について 3. 肉用牛肥育経営安定交付金制度に係る事務手数料の額の 設定について

3) 監事会

開催年月日	議 案 と そ の 議 決 事 項
令和6年5月 (令和6年5月28日)	1. 令和5年度における事業実施状況・会計決算についての 監査

4) 組 織

(1) 会 員

ア. 正 会 員

(R7.3.31 現在)

	年度始 現在数	本年度 増加数	本年度 減少数	年度末 現在数	備 考
各 J A	2			2	県下 10 J A 合併
J A 福井県中央会	1			1	
J A 福井県信連	1			1	
J A 福井県経済連	1			1	
全共連福井県本部	1			1	
各市町	0			0	
畜産団体	7		1	6	農業共済組合 県肉用牛協会 県養鶏協会 県獣医師会 県家畜改良協会 県和牛生産振興会 ※県酪農農協連解散に伴い退会
福井県	1			1	
合 計	14	0	1	13	

イ. 準会員

なし

(2) 機 構

ア. 役 員

(R7. 3. 31 現在)

役職名	氏 名	所属・役職名
会長理事	宮田 幸一	J A福井県中央会・会長
理 事	島崎 昭彦 東川 継央 岡田 高大 岩居 俊伸 瓦 惣一	J A福井県・理事（福井） J A福井県・理事（坂井・奥越） J A福井県・理事（県域） 福井県農業共済組合・専務理事 福井県和牛生産振興会・会長
代表監事	長谷川 武彦	J A福井県・理事（県域）
監 事	坂下 憲治	J A福井県・理事（県域）

イ. 職 員

(R7. 3. 31 現在)

職 名		年度始 人員	本年度中の移動		年度末 人員	備 考
			任用	解任		
一 般 職 員	事 務 局 長 (総括畜産コンサルタント)	1	1	1	1	
	総括畜産コンサルタント	1	0	1	0	
	畜産コンサルタント	2	2	2	2	R6. 4 月採用 R7. 3 月採用
	事 務 職 員	1	1	0	2	R6. 7 月採用
計		5	4	4	5	

事業体系図

畜産振興に関する事業	(1) 家畜改良繁殖推進事業	福井県補助事業
	(2) 家畜改良繁殖推進事業	福井県委託事業
	(3) 乳用種雄牛後代検定事業	家畜改良事業団委託事業
	(4) 乳用牛改良対策事業	家畜改良事業団助成事業
	(5) 畜産経営技術指導事業	地方競馬全国協会補助事業
	(6) 畜産経営技術高度化支援指導事業	福井県補助事業
	(7) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入）	中央畜産会委託事業
	(8) 酪農経営支援総合対策事業	中央畜産会委託事業
	(9) ICT化等機械装置等導入事業	中央畜産会委託事業
	(10) 地域畜産支援指導等体制強化事業	中央畜産会委託事業
価格差補填金の交付に関する事業	(1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度	
	(2) 肉用牛肥育経営安定交付金制度業務委託事業	農畜産業振興機構業務委託
家畜の伝染性疾病の予防、生産衛生に関する事業	(1) 家畜防疫互助基金支援事業	中央畜産会委託
	(2) 獣医師養成確保修学資金給付事業	国庫、福井県補助事業
その他の事業	(1) 家畜登録事業	独自事業
	(2) 酪農ヘルパー事業	独自事業
	(3) 家畜衛生業務委託事業	福井県業務委託事業
	(4) ふれあい畜産体験学習等案内業務委託事業	福井県業務委託事業
	(5) 畜産試験場 家畜飼養管理等業務委託事業	福井県業務委託事業
	(6) 畜産関連書籍等取扱事業	独自事業
	(7) 消費拡大事業	独自事業
	(8) 地域活性化応援事業	独自事業

実施事業

1 畜産振興に関する事業

本事業は、県内畜産農家が、消費者へ継続的かつ安定的に畜産物を供給できるようにするために、畜産農家の生産技術向上及び経営技術習得を指導する事業であり、下記の事業を実施した。

1) 畜産農家の生産技術向上に対する事業で、家畜の改良や改良に必要な情報収集を実施する事業

(1) 家畜改良繁殖推進事業【福井県補助事業：626,000円】

乳用雌牛群の効率的かつ総合的な能力検定の推進により、優良乳用雌牛群の選抜確保と能力に応じた利用および効率的な飼育管理ならびに検定済種雄牛の計画的増頭を図るため、乳用雌牛の飼育農家を対象に検定雄牛および後代検定材料牛の検定の実施、記録の収集ならびに検定成績による指導を10戸349頭実施した。

(2) 家畜改良繁殖推進事業【福井県委託事業：162,000円】

乳用牛群検定の普及定着及び後代検定による乳用牛の能力向上を図るため、全国の牛群情報を収集すると共に、データーを集計分析し、農家指導等県段階の事業推進に努めた。

(3) 乳用種雄牛後代検定事業【家畜改良事業団委託事業：12,278円】

後代検定事業推進のため調整交配の促進、後代検定娘牛受胎奨励に努めた。

(4) 乳用牛改良対策事業【家畜改良事業団助成事業：15,180円】

牛群検定の試行を希望する農家に対して指導および加入促進を行い、牛群検定の実施に要する6か月間の牛群検定経費に対し助成を行った。

2) 畜産農家の経営診断および改善指導、消費者に対する畜産物の情報提供により畜産振興を図る事業

(1) 畜産経営技術指導事業【地方競馬全国協会補助事業：12,330,000円】

畜産経営の支援体制、地域畜産の活性化、安全かつ安定的な食の供給に資するための体制、馬事普及啓発の推進体制の強化と地域での畜産振興を図った。

(2) 畜産経営技術高度化支援指導事業【福井県補助事業：890,000円】

畜産をめぐる情勢の変化に対応し、経営感覚に優れた生産性の高い畜産経営体を早急に育成するために、畜産農家同士の切磋琢磨のなかで、自ら経営改善に取り組む意欲・努力を助長するとともに、指導体制および指導手段・内容の充実を図ることにより、畜産農家の経営技術の高度化に対する支援・指導を総合的に実施した。

(1) 畜産農家に対する情報経営技術高度化指導（個別指導）

①先進経営育成のための集合研修	6 回
②経営計画の作成指導	25 回
③経営改善のためのフォローアップ指導	8 回
④生産技術の改善指導	21 回

(3) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入）【中央畜産会委託事業：400,116 円】

地域の畜産関係者が有機的に連携し、地域ぐるみで収益性を向上させる畜産クラスター計画の中心的な経営体に対し、収益力の強化等に必要な機械のリース導入について、事業実施手続き等の効率化および事業実施体制の強化を図った。

(4) 酪農経営支援総合対策事業【中央畜産会委託事業：133,487 円】

酪農経営における働き方改革の実現を一層加速化するため、酪農家による省力化機械装置の導入と一体的な施設の整備を支援する事業において、県内での円滑な推進を図った。

(5) ICT 化等機械装置等導入事業【中央畜産会委託事業：139,747 円】

酪農家や肉用牛農家に対して、省力化（労働負担軽減）・生産性向上を図ることを目的に ICT 化等の新技術を活用した機械装置の導入を支援する事業において、県内での円滑な推進を図った。

(6) 地域畜産支援指導等体制強化事業【中央畜産会委託事業：2,360,734 円】

現下の畜産をめぐる厳しい内外環境に対処するため、畜産行政との緊密な連携のもと畜産関係団体の連携及び活性化を図り、畜産経営者等からの各種相談に応じる畜産経営相談窓口となり、支援を行うことにより畜産振興を図った。

2 畜産経営の安定のための価格差補填金の交付に関する事業

本事業は、県内肥育牛生産者が、安定的に経営を継続していけるように販売した肉用牛に対する価格差補てんをする事業であり、下記の事業を実施した。

(1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度

畜産経営の安定に関する法律（昭和 36 年法律第 183 号）に基づき、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、その差額の 9 割を交付金として交付することで、肉用牛肥育経営の安定を図った。なお、当協会は農林水産大臣が指定する積立金管理者として、負担金を適切に管理した。

（ア）令和 7 年 3 月 31 日現在 契約戸数：21 戸

(イ) 肉用牛交付金交付実績

(単位：人、頭、円)

区 分	品種区分	交付対象		交付金額	うち機構交付金	うち積立金
		人数	頭数			
合 計	肉 専 用 種	34	137	3,727,506	2,795,622	931,884
	交 雑 種	20	100	1,363,381	1,022,529	340,852
	乳 用 種	0	0	0	0	0
	小 計	54	237	5,090,887	3,818,151	1,272,736

(2) 肉用牛肥育経営安定交付金制度業務委託事業【農畜産業振興機構委託：5,860,775 円】

肉用牛肥育経営安定交付金制度に係る業務を円滑に実施した。なお、標記制度委託要綱第 4 に基づき、事務の一部を下記の事務委託先へ委託して実施した。

福井県農業協同組合、福井県経済農業協同組合連合会、北陸配合飼料価格安定基金協会

3 家畜の伝染性疾病の予防、生産衛生に関する事業

安全安心な畜産物を生産・提供するための家畜疾病予防対策や家畜衛生指導を行った。

(1) 家畜防疫互助基金支援事業【中央畜産会委託事業：226,671 円】

口蹄疫、豚コレラ等の悪性伝染病が発生した場合に備え、生産者等が損失を互助補償するための仕組みについて、その趣旨、事業の内容等の周知徹底に努め、家畜防疫互助事業への加入を推進した。

(2) 獣医師養成確保修学資金給付事業【国庫補助事業：0 円、福井県負担：0 円】

4 その他の事業

1) 家畜改良の促進を図るために、家畜の登録事業を行う事業

家畜の改良増殖、生産効率向上のため、県内の酪農家で生まれた子牛の遺伝的な情報を登録し、近親交配・遺伝的不良形質をもった牛の生産を回避するための家畜登録を推進した。

(1) 家畜登録事業【独自事業：746,790 円】

自動登録 95 頭 血統登録 6 頭
 遺伝子型検査 26 頭 更正 0 頭
 自動登録を推進し、登録の普及啓蒙を図った。

2) 酪農家等の作業軽減等のために酪農ヘルパーの出役を行う事業

県内酪農家等の作業軽減や定期的な休息を確保するため、当協会が酪農ヘルパーを雇用し、農家へ派遣した。

(1) 酪農ヘルパー事業【独自事業：7,575,548 円】

ヘルパー利用農家数	11 戸
ヘルパー利用日数	226 日

3) 県内畜産公共施設での家畜衛生業務や消費者への体験学習業務により、家畜衛生の向上や畜産の普及啓発を図る事業

県内畜産公共施設において、家畜衛生業務の速やかな実行のための業務員配置、消費者の畜産知識の向上を図るための体験ガイド配置および家畜飼養管理等のための業務員配置を行うことにより、家畜衛生および畜産の普及啓発等の向上を図った。

(1) 家畜衛生業務委託事業【福井県業務委託事業：3,982,000 円】

牛海綿状脳症（BSE）の浸潤状況および防疫対策を検証するため、死亡牛の適正処理と BSE 検査を円滑に行えるよう、死亡牛等の解剖補助・処理の業務を行い、良好な家畜衛生業務及び環境維持に努めた。

(2) ふれあい畜産体験学習等案内業務委託事業【福井県業務委託事業：10,906,500 円】

畜産試験場等の公営畜産施設において業務員を配置し、ふれあい牧場の施設管理、家畜の管理をするとともに、動物とのふれあいや体験学習の案内及び畜産に対する理解醸成に努めた。

体験学習実施 46 団体 1,426 人 見学者対応 24,988 人

(3) 畜産試験場家畜飼養管理等業務委託事業【福井県業務委託事業：13,915,000 円】

畜産試験場において業務員を配置し、家畜の飼養管理等を行うことで、試験研究等の業務補助に努めた。

4) 畜産振興に係る技術指導等

消費者と家畜とのふれあいを図るため、放牧管理やハウス養豚の技術支援や、畜産物の消費拡大イベントの共催、地方競馬の PR 等を実施し、畜産の振興を図った。

(1) 畜産関連書籍等取扱事業【独自事業：50,710 円】

中央畜産会の発行する出版物を斡旋し、畜産生産者・関係者への確かな情報提供を行った。

(2) 消費拡大事業【独自事業：160,000 円】

県内畜産物の消費を拡大するため、県や農業団体のイベント等に参加し、畜産物の配布や PR を行った。

(3) 地域活性化応援事業【独自事業：4,382,540 円】

福井農林高校での放牧指導の継続、ハウス養豚への支援指導及び外部講師による WEB セミナーの実施により地域畜産の振興に努めた。

また、県内公共牧場や各種イベントにおいて、県産畜産物のアピールと併せて地方競馬グッズを配布し、地方競馬のPRを実施した。

一般指導および畜産振興にかかる諸事業

関係機関・団体との緊密な連携のもとに、必要に即し畜産経営指導および経営能力向上等の指導に努めるとともに、各畜産共進会等への協力と優秀入賞家畜飼養者に対する褒賞等を行い、畜産農家の生産技術と意欲の高揚促進に努めた。

また、各関係機関・団体等における各畜産振興事業に対し積極的に協力するとともに、本県畜産の安定的発展に努めた。

(各畜産共進会等に対する褒賞状況)

共進会名	開催年月日	褒賞
第30回福井県肉牛枝肉共励会	令和6年12月2日	賞状および副賞

貸借対照表

令和7年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,341,429	5,000,085	2,341,344
未収金	7,328,140	7,756,829	△ 428,689
前払費用	50,564	217,955	△ 167,391
流動資産合計	14,720,133	12,974,869	1,745,264
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	35,400,000	△ 35,400,000
肥育安定基金預金	20,392,954	15,455,690	4,937,264
特定資産合計	20,392,954	50,855,690	△ 30,462,736
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	20,392,954	50,855,690	△ 30,462,736
資産合計	35,113,087	63,830,559	△ 28,717,472
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,771,174	3,365,121	406,053
前受金	0	0	0
預り金	604,515	768,007	△ 163,492
仮受金	7,040	0	7,040
未払消費税等	3,577,900	2,205,915	1,371,985
流動負債合計	7,960,629	6,339,043	1,621,586
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	35,400,000	△ 35,400,000
肥育安定基金	20,392,954	15,455,690	4,937,264
固定負債合計	20,392,954	50,855,690	△ 30,462,736
負債合計	28,353,583	57,194,733	△ 28,841,150
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	6,759,504	6,635,826	123,678
一般正味財産合計	6,759,504	6,635,826	123,678
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	6,759,504	6,635,826	123,678
負債及び正味財産合計	35,113,087	63,830,559	△ 28,717,472

正味財産増減計算書

令和6年 4月 1日から令和7年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
賦 課 金	3,332,600	3,552,000	△ 219,400
賦 課 金	3,332,600	3,552,000	△ 219,400
事 業 収 益	5,734,189	944,470	4,789,719
家 畜 登 録 事 業 収 益	746,790	944,470	△ 197,680
ヘルパー利用料金	4,987,399	0	4,987,399
受 取 補 助 金 等	52,136,423	52,802,980	△ 666,557
獣医師養成確保修学資金給付事業費	0	730,000	△ 730,000
家畜改良繁殖推進事業(補助金)	626,000	626,000	0
畜産経営技術高度化支援指導事業費	890,000	890,000	0
畜産経営技術指導事業	12,330,000	12,573,000	△ 243,000
酪農緊急ヘルプアップ事業(乳用牛繁殖効率化)	0	18,000	△ 18,000
日本ホルスタイン登録協会補助金(還元金)	175,935	214,160	△ 38,225
乳用牛改良対策事業費(牛群検定の試行)	15,180	0	15,180
家畜衛生業務委託事業費	3,982,000	3,982,000	0
家畜改良繁殖推進事業費(委託)	162,000	162,000	0
ふれあい畜産体験学習等案内業務委託事業費	10,906,500	10,767,900	138,600
畜産試験場家畜飼養管理等業務委託事業費	13,915,000	13,750,000	165,000
肉用牛肥育経営安定交付金制度業務委託事業	5,860,775	5,794,245	66,530
家畜防疫互助基金支援事業(事業推進)	176,859	198,264	△ 21,405
家畜防疫互助基金支援事業(返戻)	49,812	0	49,812
畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費	400,116	459,985	△ 59,869
酪農経営支援総合対策事業費	133,487	0	133,487
畜産経営体生産性向上対策事業	139,747	128,988	10,759
地域畜産支援指導等体制強化事業費	2,360,734	2,145,730	215,004
酪農緊急ヘルプアップ事業(酪農労働省力化対策)	0	129,085	△ 129,085
畜産物輸出対応生産円滑化緊急対策事業費	0	213,419	△ 213,419
乳用種雄牛後代検定事業費	12,278	20,204	△ 7,926
受 取 負 担 金	4,085,513	2,597,495	1,488,018
牛群検定賦課金	1,497,364	1,997,495	△ 500,131
福井県獣医師確保修学資金共同負担金	0	600,000	△ 600,000
ヘルパー負担金	2,588,149	0	2,588,149
受 取 手 数 料	935,000	984,500	△ 49,500
受取協会事務手数料	935,000	984,500	△ 49,500
雑 収 益	502,779	590,978	△ 88,199
受 取 利 息	5,897	670	5,227
雑 収 益	496,882	590,308	△ 93,426
指定正味財産からの振替額	1,272,736	3,692,831	△ 2,420,095
経常収益計	67,999,240	65,165,254	2,833,986
(2) 経常費用			
事 業 費	62,657,202	59,689,079	2,968,123
給 料 手 当	26,592,392	22,749,597	3,842,795
臨時雇賃金	228,000	927,000	△ 699,000
退職給付費用	0	1,600,000	△ 1,600,000
法定福利費	4,383,904	3,703,826	680,078
旅費交通費	1,137,624	1,069,279	68,345
通信運搬費	879,632	817,819	61,813
事務消耗品費	968,738	454,451	514,287
印刷製本費	28,425	27,803	622
賃借料	1,117,043	511,500	605,543
保険料	216,200	87,060	129,140
租 税 公 課	2,168,185	1,273,934	894,251

科 目	当年度	前年度	増 減
支 払 負 担 金	2,507,469	729,907	1,777,562
家 畜 登 録 事 業 費	684,750	864,280	△ 179,530
支 払 助 成 金	1,272,736	3,692,831	△ 2,420,095
支 払 補 助 金	12,155	1,218,000	△ 1,205,845
委 託 費	20,220,843	19,529,880	690,963
雑 費	239,106	431,912	△ 192,806
管 理 費	5,209,360	5,331,487	△ 122,127
給 料 手 当	39,628	69,963	△ 30,335
臨 時 雇 賃 金	0	3,000	△ 3,000
法 定 福 利 費	9,842	14,074	△ 4,232
会 議 費	304,014	332,654	△ 28,640
旅 費 交 通 費	12,331	15,346	△ 3,015
通 信 運 搬 費	46,643	40,883	5,760
事 務 消 耗 品 費	41,353	53,880	△ 12,527
印 刷 製 本 費	2,159	1,788	371
賃 借 料	102,912	100,140	2,772
事 務 所 費	2,018,020	2,016,000	2,020
慶 弔 費	0	0	0
租 税 公 課	905,470	877,550	27,920
支 払 負 担 金	729,550	749,550	△ 20,000
雑 費	997,438	1,056,659	△ 59,221
畜 産 振 興 費	9,000	9,000	0
畜 産 振 興 費	9,000	9,000	0
經常費用計	67,875,562	65,029,566	2,845,996
評価損益等調整前当期經常増減額	123,678	135,688	△ 12,010
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	123,678	135,688	△ 12,010
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	123,678	135,688	△ 12,010
一般正味財産期首残高	6,635,826	6,500,138	135,688
一般正味財産期末残高	6,759,504	6,635,826	123,678
II 指定正味財産増減の部			
受 取 積 立 金	6,210,000	7,703,000	△ 1,493,000
生 産 者 積 立 金	6,210,000	7,703,000	△ 1,493,000
基 金 取 崩 額	1,272,736	3,692,831	△ 2,420,095
基 金 繰 入 額	6,210,000	7,703,000	△ 1,493,000
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 1,272,736	△ 3,692,831	2,420,095
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	6,759,504	6,635,826	123,678

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) リース取引の処理方法

リース取引の処理方法は、通常の賃貸借処理取引に係る方法に準じた会計処理による。

(2) 消費税等の会計処理

税込方式で計上している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	35,400,000	0	35,400,000	0
肥育安定基金預金	15,455,690	6,210,000	1,272,736	20,392,954
小 計	50,855,690	6,210,000	36,672,736	20,392,954
合 計	50,855,690	6,210,000	36,672,736	20,392,954

3 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち基金 からの充当額)	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産					
小 計	0	0	0	0	0
特定資産					
肥育安定基金預金	20,392,954				20,392,954
小 計	20,392,954	0	0	0	20,392,954
合 計	20,392,954	0	0	0	20,392,954

4 担保にしている資産 なし

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
家畜改良繁殖推進事業	福井県	0	626,000	626,000	0	
畜産経営技術高度化支援指導事業	福井県	0	890,000	890,000	0	
畜産経営技術指導事業	地方競馬全国協会	0	12,330,000	12,330,000	0	
合 計		0	13,846,000	13,846,000	0	

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
特定資産運用益振替額	0
肥育牛補填金支払に係る振替額	1,272,736
合 計	1,272,736